

大和ロータリークラブ 週報

Yamato Rotary Club Weekly

<http://www.yamato-rc.org>



【大和ロータリークラブ活動方針：楽しい奉仕活動を】

例会場 / 北京飯店 4F
 例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分
 事務局 / 大和商工会議所内 TEL046-263-7926

会 長 / 宮東 悠 幹 事 / 伊藤 健司
 会長エレクト / 武田 茂 副幹事 / 森川 良三
 事務局 e-mail / jimukyoku@yamato-rc.org



服部様ようこそ



ご夫人お誕生祝い 井上君



ご夫人お誕生祝い 相原君



戸張ソングリーダー



相原君、良い歌声です



司会長谷川 SAA

第2591回 2017年5月30日(火)

司 会 / 長谷川 衛 会員
 S. L. / 戸張 美穂 会員
 斉 唱 / 「我等の生業」
 ゲスト / 富士和電子株式会社
 代表取締役社長 服部 浩也様
 ビジター / ナシ

会長の時間

宮東 悠 会長

こんにちは。5月最終例会になります。一昨日の日曜日の家族会には、会員・ご家族36名ものご参加を頂きました。お楽しみ頂きましたでしょうか？

石高親睦委員長始め、委員の方々が苦勞様でした。今回の家族会にひとつホットニュースがございました。それは、花岡会員と奥様がわざわざ下見に行かれたそうです。皆さまの御案内がスムーズにいられることができますようにとのお心づかいだとお聞きして、私は感謝の気持ちに心を打たれました。花岡会員に対しまして、全会員で感謝致しましょう。

さて「青少年奉仕月間」について少々お話をさせていただきます。

新世代奉仕とも言われ、「New generations service」とは—。

各ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために、新世代の生活力を高め



ることによって、新世代に将来への準備をさせることです。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着するよう奨励させています。基本的ニーズとは、健康・人間の価値・教育・自己開発であります。

新世代のためのRI常設プログラムには、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム・ロータリー青少年交換があります。年齢30歳までの多数の青少年が将来リーダーとなるために必要な心を身につけようと、ロータリーのクラブに参加しています。青少年プログラムの参加者は、地域のプロジェクトや指導が開発の研修、文化交流などに参加することによって、自分自身と世界について発見することができます。

そのほか、ロータリアンを模範として、倫理、奉仕、親睦の理念についても学べます。

幹事報告

伊藤 健司 幹事

- ・6月のロータリーレートは110円です。
- ・本日の例会中に「細則・内規の改正」について決議します。
- ・例会終了後に定例理事会を行います。



【ポスティング】

- ・次第・週報・細則・内規改正について

【回覧】

- ・花巻南ロータリークラブ50周年の歩み
- ・相模原南RC週報

今後の情報	日付	時間	回数	プログラム内容
	6月 13日(火)	12:30	2593	卓話
	6月 20日(火)	18:30	2594	【夜間例会】第6回クラブ協議会「1年を終えて」
	6月 27日(火)	12:30	2595	会長・幹事あいさつ「1年を省みて」
	7月 4日(火)	12:30	2596	

例会日	会員数		出席	出席%	欠席	欠席者名
5月23日(火)	36(12)	前々々回	26	83.87	5	本田・森川・戸張・田辺・片山
5月28日(日)	36(12)	前々回	24	82.76	5	粉山・岡田・赤澤・馬郡・田辺
5月30日(火)	36(12)	前回	28	90.32	3	本田・石高・田辺
6月 6日(火)	36(12)	本日				

細則・内規改正について
(議事録)

5月30日の例会において、大和ロータリークラブ細則・内規の改正について決議された。宮東会長より協議を開始する案内がなされた。伊藤幹事より



定足数の確認(会員総数36名、本日の出席者24名により定足数を満たす)及び細則・内規の改正点の説明がされた。

細則改正について出席会員に対し意見を求めたが意見がないので決議に入った。賛成挙手3分の2以上を認め、上程された細則(案)は可決承認された。

内規改正について出席会員に対し意見を求めたが意見がないので決議に入った。全員賛成挙手を認め、上程された内規(案)は可決承認された。

委員会報告

◆社会奉仕委員会/
富岡弘文委員

6月25日(日)開催予定の救命救急講座への参加呼びかけについて。



出席報告
道岸委員長



親睦委員会報告
三浦委員

スマイルBOX

本日 ¥13,000 累計 ¥754,223

◆宮東悠会長 / 一昨日の「お笑いのメッカ」浅草東洋館での家族会、「親睦委員会」の皆様ありがとうございました。15名のご家族に参加をしていただきました。夕食の品川プリンスホテルのディナービュッフェは、私は食べすぎました。

◆伊藤健司幹事 / 服部さん、本日はようこそ大和ロータリークラブへお越しくださいました。馬郡さん、本日のイニシエーションスピーチよろしくお祈りします。

◆小金澤和夫会員 / 親睦委員の皆様、先日の家族会楽しかったです。ありがとうございました。

◆佐々木和夫会員 / 服部様、本日はようこそいらっしゃいました。

◆古木通夫会員 / 5月28日(日)家族会をサポって中央林間手づくりマルシェ。天気にも恵まれ盛況に終わりました。

◆井上勝彦会員 / 家内の誕生日、6月1日ですが、お祝いありがとうございました。

◆増正之会員 / 平成29年5月26日(金)に、気をもらい

に(パワー)日本3大金運神社の一つ山梨県富士吉田市「新屋山神社」(あらやまじんじゃ)に行ってきました。この神社はコンサルティング会社船井総合研究所創業者船井幸雄氏が「お金に困る思いをしたくないのであれば、富士山にあるこの神社を訪れるように」と言ったことで、爆発的な人気になった神社です。この日は今年申年、5月は巳、5月26日は丑、十二支中には干支が3つ組み合わせる金局三合という金運効果を発揮します。金運幸運日です。



スマイルボックス報告
松川委員長

◆松川健治会員 / 家族例会は浅草東洋館とおいしい食事大変楽しかったです。親睦委員の皆様、楽しい時間をありがとうございました。服部さん、本日はようこそお越しくださいました。馬郡さん、本日はイニシエーションスピーチ楽しみです。

卓話

イニシエーションスピーチ

馬郡 恵太 会員



皆さんこんにちは。本日は、イニシエーション・スピーチのお時間をいただき誠にありがとうございました。入会して7か月が経ちましたが、様々な都合で本日この日を迎えました(笑)。本来は、入会するまでの経緯や職業の紹介が多いと思いますが、私の場合は、2度目のロータリー(イニシエーション・スピーチ)ということもありますので、個人的な話を交えながら進めていきたいと思います。

<小学校・中学校・高校時代>

昭和40年横浜市磯子区杉田生まれ、プレ団塊の世代から生まれた子どもたちが多い時代。通学した横浜市浜中学校では15~17クラスで一学年は約600人。横浜市で2番目に多い生徒数。(神奈川県でも2番目)部活動は、マラソン選手で名高い瀬古利彦選手に憧れ陸上部に入部。高校は、横浜緑ヶ丘高等学校(旧制県立横浜第三中学校)に進学する。部活動はサッカー部に入部。この頃、サッカーは今ほどメジャーではなかったが、学校の近辺にYCMCなど優れたサッカー環境(広く芝生でサッカーが出来る。)でプレーをすることが出来た。

サッカーでは、クラブチームの全日空トライスター(後の横浜フリューゲルス⇒横浜Fマリノス)と交流。Jリーグ創成期のメンバーと親睦が厚い。

<遊び場>

生粋の浜っ子。遊び場は自然(近所)と元町や伊勢佐木である。幼少の頃は両親に連れられ野澤屋(後の横浜松坂屋)屋上の遊園地で遊んだり、向かいの不二家レストラン(元町で創業し、伊勢佐木町2号店:レストランとしては1号店)でパフェを食べるのが楽しみであった。

<横浜の移り変わり>

幼少当時、横浜(モード)の中心は元町や伊勢佐木町に思えた時代。その頃、野澤屋(横浜松坂屋)や松屋が色々なこと(買い物や飲食)の中心であったが、松屋の撤退、横浜駅中心部の発展(高島屋や三越の台頭)により購買動線もかなり変わったように思う。(子どもながらも中元歳暮の包装紙の変化を覚えている。)

<バイトに明け暮れた大学時代>

大学は早稲田大学に進学。愛読書は学生援護会発行の「アルバイトニュース」(笑)。大学時代に経験したアルバイトは51を数えるほど。中でも「カレー屋さん(東宝会館)」と「服屋さん(元町KENT)」に定職を持つ。(爆)最初は、横浜スタジアムのビール売り始める。ビール売りのコツ(1塁側より3塁側、巨人戦より阪神戦や中日戦...)を掴み場内でもトップセールスを競うほどに。その手腕を買われビール売りからカレー屋さんへスカウトされる。カレー屋さんでも頭角を現し、カレー屋さんの常連であった元町KENT(の役員)に引き抜かれる(俗にいうヘッドハンティング)。球場バイト時代に培った人脈(プロ野球選手や球場関係者)を巧みに使い、ここでも(バイトでは)トップセールス並みの売り上げを記録。色々な職業を経験したいという想いで、その他、イベント関連、季節就労(歳暮中元配達等)、家庭教師、塾講師...

<横浜銀行に入行して>

初入行は、妙蓮寺支店。本牧支店では、地の利(隣の元町はほぼホームタウン)を活かし好成績を記録。その成績を見込まれ本部のトレーニー扱いになる。その流れで本店営業部で約6年。その後、大磯、海老名、久里浜、六角橋、青葉台、玉川支店と支店長を歴任し現職に至る。支店長の仕事としては、(特殊なものも多く)地域との繋がりを有した防犯協会の会長や暴力団追放推進協議会の監事、商店街の理事など多岐に亘る。中でも記憶深いのは、神奈川県中小企業技術者等海外派遣団では副団長に任命され海外視察(デンマーク・フランス)に向いた時のこと。この海外視察中に東日本大震災が発災し、旅行日程など全てが白紙状態に。その時に接した欧米人からの温かいおもてなしや思いやりは一生忘れることが出来ない思い出。支店長として、直接は銀行や支店の利益に繋がらなくても地域の一員として「出来ることはお受けする。」という気持ちを大切にしている。

<結びに>

私たちの仕事は、多くのお客様の『夢を支える』『生活を支える』モノであることが大切です。夢を抱いてマイホームを持つとされる方、会社を起業される方、事業運営に対して悩みのある方...あらゆる人たちと私たちの仕事は「繋がっている」という気持ちを大切にこれからも業務に邁進します。大和支店も来年で開業65年を迎えます。私も33代目の支店長として残りの任期(約1年半)を精一杯、皆さんの記憶にしっかりと残る支店長を務めてまいります。そして異動後も、『馬郡支店長は元気ですか?』とお声の掛る支店長を目指していきますので、今後ともどうぞお付き合いのほど宜しくお願いします。ご静聴ありがとうございました。